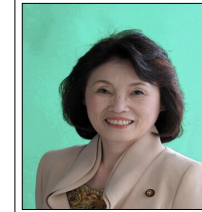


トヨ子&としやの 市政報告

2016年
10月号
第14号

発行者：日本共産党大垣市議団
発行日：2016年10月1日
連絡先：大垣市室本町5-8
Tel 78-6865 Fax 73-8572



笹田トヨ子

企画総務委
議会運営委
Eメール sanba1@sasada-toyoko.jp
中田としや 建設環境委
子育て日本一対策副委員長
Eメール nakatatoshiya015@gmail.com



行革審7月提言
実施第1号

交通災害共済事業の廃止 提案出される

9月16日建設環境委員会にて、円／人で、道路上での交通事故で死亡またはケガをされた方に「見舞金」を支給するものです。（死亡見舞金100万円、傷害見舞金は実治療日数に応じて1～15万円）。また交通遺児に対して「交通遺児福祉年金（年額2万4千円）」が中学卒業まで支給されます。

大垣市の交通事故発生状況は年々減少傾向にありますが、この5年間の交通死亡事故においては、歩行者と自転車利用者が死者数の半分以上となっており、また平成27年の交通事故死者数15人中11人は高齢者ということです。

9月16日建設環境委員会にて、行革審の提言を受けて、12月議会に交通災害共済条例の廃止議案を提出するとの報告がありました。廃止の理由に加入者の減少とありますが、現在も51074人（31.5%）の人が加入しており、過去5年間の交通共済の特別会計の状況をみると、単年度収支では赤字の年もあれば黒字の年もあり、一般会計からの繰り入れ額は200万～220万円程度です。このような状況の中、**即廃止提案**というのはいかがなものかと思ひます。皆様のご意見をお寄せください。

大垣市の交通共済は会費年額400

憲法学習会&国会報告

国会報告…本村伸子衆院議員
「自民党改憲案」を切る…山本妙弁護士(ぎふコラボ)
とき…10月15日(土)午前10時～
ところ…大垣スィットピア6F会議室

行政改革審議会 7.28「事業見直し提言」について

市政報告9月号で行政改革審議会の「事業見直し提言」について、読者の方から「垣老（老人医療費支給事業）だけでなく、他の3つの見直し提言についても知らせて欲しい」という要望があり、以下についてお知らせします。

1. 害虫駆除事業について…

害虫の発生予防を目的に道路側溝に成虫殺虫剤を散布しているが、他の生物にも影響を与え、また公共地のみに対応で事業の効果は懐疑的。害虫発生予防を目的とする

薬剤散布は止めてはという提言。

2. 交通災害共済事業について…

「市民の加入率は大幅に減少し、ほとんどの市町で制度廃止、共済制度の運営が困難」という理由で廃止を提言。

3. 長寿を祝う会事業について…

90才以上の市民の長寿をお祝いする会であるが、高齢者が一堂に会することは難しく、記念品の取扱いなど運用面での改善や、地区敬老会を前提にした祝う会にしてはという提言。

前回お知らせした老人医療費支給事業（垣老）については、笹田議員が一般質問で取り上げましたが、答弁は「提言では『従前と同じ支給を続けるには、サービスを支える側の市民の負担が増す』という観点から、垣老制度の改正を検討する」というもので、具体的な内容は明らかにされませんでした。

西濃社会保障推進協議会（河村代表）は、この提言を受けて、市長あてに垣老の存続拡充の要望書を提出し、9月27日には、1時間余りにわたって、代表他7人で浅井保険年金・医療課長と懇談し、要望の趣旨を伝えました。

予算
要望

次年度26項目と10年計画について要望

予算の要望について、ご意見を寄せて頂きありがとうございました。26項目の要望を提出しましたが、その一部を紹介します。実現に向け、引き続き要望していきたいと思ひます。

【要望項目の一部】

・保育士増員

- ・サイエンスプラザの更新
- ・小学校エアコン整備
- ・小学校のトイレを改修
- ・公衆トイレの総点検
- ・「垣老」制度存続
- ・就学援助の対象枠拡大
- ・国保料率引き下げ



新庁舎建設の現状は… 建設予定地の整備はじまる

9月議会の中では、新庁舎建設に関わる報告は何もありませんでしたが、岡田まさあき議員の一般質問の中で、現庁舎北側の駐車場の敷地と丸の内公園の土地を市と地権者との間で交換していたことが明らかになりました。新庁舎建設の基本設計（案）では丸の内公園を駐車場にする案になっており、地域の住民から公園を潰さないで欲しいという要望が出されていました。今回の土地交換で丸の内公園の敷地は大半が民間所有となり、地域住民の声を無視したことと合わせて、永遠に駐車場の地代を払うことになり、財政運営の点からも、これでいいのかといった疑問

の声が出ています。

また、建設予定地の用地取得に関わり、土地収用法に基づく住民説明会が8月に開かれました。国土交通省のHPにはく土地収用法について「公共事業の用地取得に当たって地権者の同意が得られない場合等に、当該土地を取得するための法的手段」とあり、なぜ土地収用法にもとづく事業認定を申請することになったのかの質問に、地権者からの了解が得られていないためとのことでした。今後、事業認定を県に



申請し、認定の告示があった日から1年以内に収用交渉を行い、同意が得られなければ代執行という手順を踏むことになります。

また今年度中に実施設計が出される予定ですが、液状化対策を含めた本体工事費や現庁舎の解体費、そして土地購入費その他庁舎建設関連費用などでどれだけ費用がかかるのか全くわからないというのが実態です。12月議会には全体像を明らかにして欲しいと要望しました。（笹田）

国保料が高すぎる！ 繰越金は22億! 引き下げを要望

年金、税金と並び、高いと感じてしまう国民健康保険料の支払い。現在の大垣市の国保会計は繰越金が22億円あり、それを活用して国保料の引き下げを、一般質問・委員会・市長交渉と何度も取り上げてきました。

市の姿勢は、「引き下げはむずかしい。医療の高度化・加入者の高齢化で医療費は増加することに加え、加入者数減少・所得の減少により保険料収入は減少することが予想され、今後の赤字が見込まれるため」との姿勢で、特にC型

肝炎や肺がんの薬を例に挙げ、「年間1人あたり数百万円もかかるような薬も登場しているため、それに備えて繰越金を残しておきたい」という趣旨でした。

共産党としては、「確かに多額の医療費が見込まれるが、もはやそれだけの金額となると、一自治体で対応することはむずかしいのでは。市からも国に補助を要望し、加入者にとって、『払える保険料・

トヨ子&としやの9月活動日誌

笹田トヨ子

【9月】

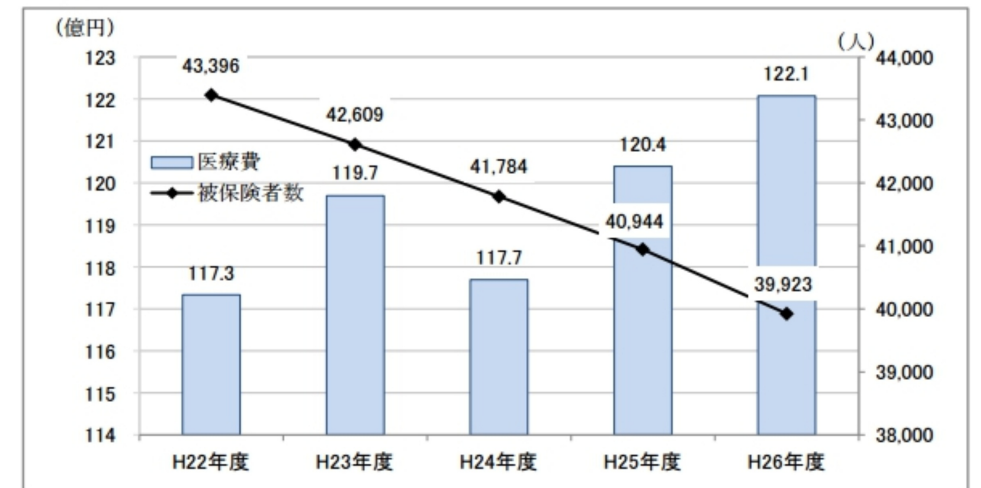
5日 9月議会本会議
8日 西美濃福祉社会評議委員会
12日 一般質問
14日 決算委員会
15日 子育て・市民病院委員会
16日 建設・経済委員会
17日 9条の会交流会
19日 総がかり行動
20日 文教厚生・企画総務委員会
21日 本会議
22日 スイトスクエア竣工式
24日 敬老会
25日 綱領学習会
28日 予算要望に関する市長交渉
29日 西濃議員団会議

中田としや

【9月】

4日 東高校野球部県大会応援
5日 地域交通研究会
9日 発達障がい相談
11日 消防団市長検閲
13日 まちづくり学習会
17日 9条の会交流会
18日 ツール・ド・西美濃
22日 スイトスクエア竣工式
沖縄新基地建設反対の集い
23日 治安維持法法国賠同盟会議
24日 青年団体野球大会
25日 学習支援活動中田塾
27日 二分の三成人式実行委員会
スポーツ振興計画審議会傍聴
29日 西濃議員団会議

【本市の被保険者数、医療費等の推移】



岐阜県国保連合会 DWH より

確かに被保険者数は減少傾向、医療費は上昇傾向にある。大垣市データヘルス方針より。

払える窓口負担・安心の医療』を実現してほしい」と要望しました。

国民の立場で真実を伝え続ける
しんぶん赤旗をお読みください。
日刊紙…3497円 日曜版…823円